



安全データシート

デラバリア 2 5 0 0

JA0005

JIS Z 7253:2019 に準拠

作成日：2017 年 1 月 17 日

改訂日：2025 年 6 月 4 日

改訂番号:1.2

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 デラバリア 2 5 0 0

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 乳頭浸漬

非推奨事項 専門的知識を有したユーザーの使用に限定

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

DeLaval Manufacturing
11100 N. Congress Ave.
Kansas City, MO 6415

販売元

デラバル株式会社
北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2-6
電話番号：011-738-2311 FAX：011-738-2312
営業時間：9:00~17:15（土日除く）

2. 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

急性水生毒性	カテゴリー 3. (H402)
慢性水生毒性	カテゴリー 3. (H412)

2.2. ラベル要素

注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに保管してください。
P273 - 環境への放出を避けてください。
P501 - 内容物/容器は地方自治体の規制に従って廃棄してください。

2.3. その他の危険性

H402 - 水生生物に有害

H412 - 長期的影響により水生生物に有害

3. 原料の組成/原料に関する情報

3.1. 物質

非適用

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
ヨウ素	7553-56-2	<1

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

眼に入った場合	直ちに多量の水で、まぶたの裏側も含めて少なくとも 15 分間洗い流してください。眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当てを受けてください。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類や靴をすべて脱ぎ、石鹼と多量の水で直ちに洗い流してください。
飲み込んだ場合	直ちに医師または中毒情報センターに連絡してください。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動してください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響	これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱う限り、本製品による有害な影響はありません。
遅発型の影響	知見なし
過剰ばく露の影響	知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医者への指示	症状に基づいて治療してください。
--------	------------------

5. 消火手段

5.1. 消火剤

適切な消火剤	現地の状況と周囲の環境に合った消火剤を使用してください。
安全上の理由から使用してはならない消火剤	なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性	特になし
-------------------	------

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項	いかなる火災時でも、自給式圧力呼吸装置（鉱山安全衛生庁/米国保健社会福祉省、認定品または同等品）と完全装備の保護具を着用してください。
--------------	---

6. 漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

人身に関する注意事項	皮膚、眼、衣類との接触を避けてください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

新たな漏れや流出を防止する上で、安全上の問題がなければ、防止措置を講じてください。地面や衛生下水道に流さないでください。

6.3. 封じ込めと掃除のための手法と材料

堰き止めて不活性吸収剤で吸い上げてください。排水に流れ込まないように注意してください。処分するまでは適切な密閉容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
人身の保護については、第 8 節を参照してください。
処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取り扱いと貯蔵

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

取り扱い	適切な労働衛生および安全対策に従って取り扱ってください。皮膚、目、衣類との接触を避けてください。飲食、喫煙の前、および退勤時には、手やその他の露出部分を中性石鹼と水で洗ってください。本製品を使用している間は、飲食や喫煙をしないでください。
衛生一般の注意事項	適切な労働衛生および安全対策に従って取り扱ってください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。汚染された衣類は再使用する前に脱ぎ、洗濯してください。休憩前および本製品を取り扱った直後には、手と顔を洗ってください。

7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

貯蔵	容器は密閉して、乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管してください。凍らせないでください。冷凍すると物理的な状態には影響が生じますが、材質に損傷を与えることはありません。使用前に解凍して混合してください。
----	--

7.3. 具体的なエンドユーザー

ばく露シナリオ	適用外
その他ガイドライン	適用外

8. ばく露管理/人身保護

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)	情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC)	情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理	特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。
個人用保護具	
眼の保護	サイドシールド付き保護眼鏡を使用してください。
皮膚の保護	長袖の衣服を着用してください。
手の保護	保護手袋を着用してください。
呼吸保護	ばく露限度を超える濃度に作業員がさらされるときは適切な認定保護マスクを着用させてください。
環境ばく露制御値	情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	茶色
臭気	情報なし
臭気閾値	情報なし
特性	値
pH	5～7
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	適用外
蒸気圧	データなし
比重	1.02
水溶性	溶解性
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水なし	データなし
自己発火温度	データなし

熱分解温度 データなし
粘度 175～275cps(25℃)

爆発性 適用外
酸化特性 適用外

9.2. その他情報

密度 1.02g/ml(25℃)

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性 標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険反応の可能性 通常の使用条件下でなし

10.4. 避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5. 不適合材料

不適合材料 強度の酸化剤、強度の酸、強力な塩基剤

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下でなし

11. 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入 情報なし
眼に接触 情報なし
皮膚に接触 情報なし
飲み込み 情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
ヨウ素	14000 mg/Kg (ラット)	=1425mg/kg (ウサギ) >2000mg/kg (ウサギ)	137 ppm=4,588 mg/L 4 時間 粉塵 (ラット)

刺激性 情報なし
腐食性 情報なし
感作 情報なし
変異効果 突然変異源にリストされた成分なし
発がん効果 知見なし
生殖毒性 知見なし
発生効果 知見なし
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報なし
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露 情報なし
吸引性呼吸器有害性 情報なし

12. 環境への影響

12.1. 毒性

生態毒性効果

水生生物に有害です。
水生生物に有害であり、長期的な影響を及ぼします。

化学名	藻類/水生植物	魚類	試験管内試験	ミジンコ
ヨウ素	EC=0.13mg/L	LC50 (96 時間) 0.53 mg/L		LC50 (48 時間) 0.16 mg/L

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体内蓄積能

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBT と vPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 処分上の注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品

汚染梱包材料

地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。
空容器は、各地のリサイクル、回収、廃棄物の処分に備えて保管しておいてください。

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番	規制なし
------------	------

14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

国内規制情報

日本化学工業協会（JCIA）GHS ガイドライン、2012 年 6 月

JIS Z 7252:2019「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく化学品の分類

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート（SDS）

国際インベントリー

EINECS/ELINCS すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報

第 2 節および第 3 節で参照されている H ステートメントの全文

H402 - 水生生物に有害

H412 - 長期的影響により水生生物に有害

主要な文献およびデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日 2017 年 1 月 17 日

改訂日 2025 年 6 月 4 日

改訂番号 1.2

改訂メモ

改訂理由 第 2 節の更新

免責について

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末